

浅草地区帰宅困難者対策の進捗について

1 浅草地区帰宅困難者対策推進協議会

(1) 設置目的

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を教訓に、町会や事業者を主体として行ってきた「浅草地域帰宅困難者及び外国人観光客対応訓練」を踏まえ、より発展的に帰宅困難者対策について検討することで、安全・安心な観光地・浅草の実現を目指すことを目的とする。

(2) 協議会の主な活動内容

- ①避難誘導指針の検討及び策定
- ②避難誘導訓練の実施

(3) 協議会の構成員（順不同）

町会連合会	雷門地区町会連合会【会長】、馬道地区町会連合会
商店街・店舗等	協同組合浅草商店連合会、浅草料理飲食業組合、仲見世商店街振興組合、浅草新仲見世商店街振興組合、浅草伝法院通り商店街振興組合、オレンジ通り商店街振興組合、松屋、浅草 R O X、東京商工会議所台東支部
観光関連事業者	浅草観光連盟、浅草ホテル旅館組合、浅草演芸ホール、花やしき、ウインズ浅草、浅草車夫連絡会
交通事業者	東武鉄道、東京メトロ、都営地下鉄、つくばエクスプレス、都営バス
公共機関	浅草警察署、蔵前警察署、日本堤消防署、浅草消防署、産業貿易センター台東館、台東都税事務所、浅草高等学校、日本堤消防団、浅草消防団
庁内	企画財政部、区民部、文化産業観光部、都市づくり部、土木担当、生涯学習推進担当、危機管理室
その他	浅草寺、浅草神社

※協議会の下部組織として企画部会を設置

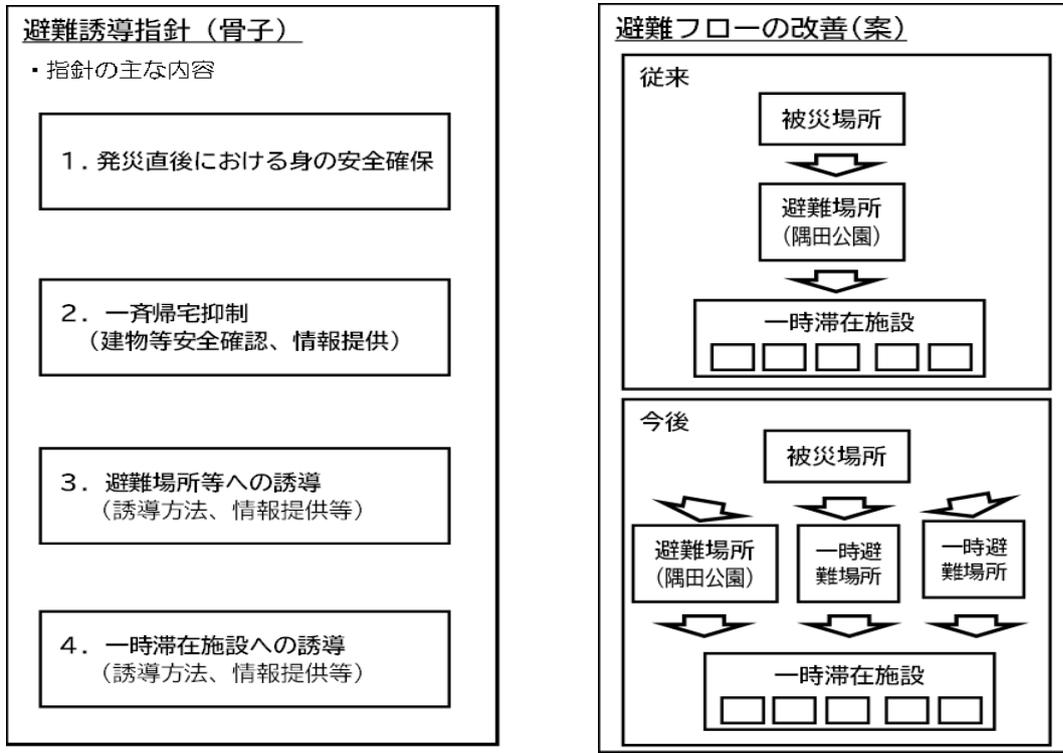
(4) 設置年月日

令和 7 年 7 月 2 8 日

2 令和7年度の検討内容

協議会の企画部会にて、避難シミュレーションを用いたワークショップ等を実施し、次の検討を行った。

(1) 避難誘導指針（骨子）及び避難フロー



(2) 令和7年度の避難誘導訓練（案）

- ・帰宅困難者の避難誘導訓練（誘導方法の検証）
- ・交通機関と本部との情報通信訓練
- ・一時滞在施設の開設訓練
- ・防災啓発ブースの設置 等

3 今後の予定

令和8年3月5日

避難誘導訓練

令和9年3月

避難誘導指針策定、避難誘導訓練